５年生の様子

５年担任　竹下　京花

９月９日～11 日は、５年生のこどもたちにとって、初めての移動教室でした。１学期から、伊豆高原の自然や観光地、名産品といった自分が興味をもったことについて調べ、移動教室での係の仕事や準備に取り組んできました。こどもたちがキーワードを出し合ってできた「ハッピーな移動教室　自ら明るく支え合う」というスローガンを掲げて、出発しました。３日間を通して晴れ間が少ない空模様でしたが、昼間は霧雨や小雨がほとんどで、予定していた活動が全て決行できました。

初日のミニハイキングでは、宿舎近くの吊り橋まで歩いてダイナミックな滝を見たり、揺れがどきどきする橋を渡ったり、生い茂る木々の枝の間にリスを見たりと、自然を感じる時間になりました。夜の活動では、レク係が考えた伊豆高原クイズや、多数派を決めるゲーム、ビンゴゲームで学年全員が盛り上がりました。２日目はいよいよ城ヶ崎海岸のハイキング。もともと岩が多く、ゴツゴツ、デコボコした道ですが、雨の影響があってさらに歩き辛い道となりました。しかし、どのクラスも最初から最後まで歩き切り、学園までゴールできました。道中、友達と励まし合い、見つけた景色や生き物、キノコなどを教え合い、最後まで楽しく歩こうと工夫している様子が見られました。３日目は伊豆シャボテン公園の散策。様々な動物やサボテン、ショーなどを見て楽しみました。事前に友達と話し合ったルートをもとに、決まった時間の中で有意義に過ごせるように班で行動しました。

楽しい思い出をたくさん作って帰ってきた翌週、ふりかえりの時間の中で、「係の仕事を最後までしっかりできた。」「友達と声を掛けあって協力できた。」という達成感や、「移動や整列をもっとスムーズにしたい。」「最後までしっかり説明を聞きたい。」という今後の目標をもった児童もいました。

運動会や学習発表会はもちろん、日頃の学校生活でもさらに成長できるよう、指導につなげていきます。

スピーチ大会

学力向上担当　桐川　瞳

小池小学校では、自分の考えを言葉で伝える力や人の話をしっかり受け止める態度を育てることを目的に、毎年スピーチ大会を行っています。今年度は６月に、２年生が国語科「あったらいいな、こんなもの」の学習成果として発表を行いました。

学級では、話す時の姿勢や声の出し方に気を付けながら、全員が何度も熱心に練習を重ねました。全校発表の場では、代表児童が考えた道具の図をスクリーンに映し、全校児童の前で堂々とスピーチをしました。聞く側のこどもたちも集中して耳を傾けており、体育館全体が温かい雰囲気に包まれました。

発表後の感想タイムでは、６年生が一人一人のスピーチの良いところを的確に捉えて伝えてくれました。６年生は各学年の発表に対して感想を伝える大切な役割を担っており、６年生自身のスピーチの際には５年生が感想を伝えるなど、相手を認め合い励ます伝統が次の学年へと引き継がれています。

大勢の前で発表した経験や、友達の表現に触れて学び合った経験が、今後のこどもたちの自信と成長につながっていくことを願っています。

学校ホームページでお知らせした、本校の「私的端末の使用に関する学校ルール」は以下の通りです。

大田区立小池小学校　私的端末の使用に関する学校ルール

1　教職員は、更衣室及び職員室以外に私物の情報機器(スマートフォンタブレット端末、ノート PC 等)を持ち込まない。
2　教育活動において、やむを得ず私物の情報機器(スマートフォンタブレット端末、ノート PC 等)を使用することが必要になる場合は、事前に管理職に相談を行い、許可を得る。
3　教職員は、児童の姿を私物のスマートフォン等で撮影してはいけない。（ただし、移動教室等、代替の手段がない場合に管理職の許可のもと行うものを除く。）
4　その他、使用が考えられるケースについては、その都度、事前に管理職に相談し、判断を仰ぐこととする。以上のルールを全教職員が厳守し、こどもの安心・安全を守ります。

令和８年８月２８日　大田区立小池小学校